

かみかすや わだうち  
上粕屋・和田内遺跡

伊勢原市 No.206 遺跡



1. 漆器 椀

神奈川県教育委員会所蔵



2. カゴ

神奈川県教育委員会所蔵



3. 曲げ物

神奈川県教育委員会所蔵



4. 底板

神奈川県教育委員会所蔵

● 主な調査成果

今年度は、出土品等整理作業を2ヶ月実施しました。主に、遺物実測とトレースを行いました。

本遺跡は、湧水が激しいことが特徴です。そのため、発掘調査は難航しましたが、普段はあまり残らない木製品がよく残る遺跡でもあります。木製品は、古墳時代～近世で出土しましたが、特に中世では、種類が豊富といえます。中世の段切りの裾には、排水の溝が掘られていました。その中から多くの土器とともに、漆器碗なども見つかっています。井戸からは、廃絶後の埋没過程で、遺物が捨てられているものもあり、その中からカゴ、曲げ物、底板なども見つかっています。

- 調査期間 2014年11月4日～2016年7月15日  
2017年3月1日～2017年5月15日  
2019年9月2日～2020年3月31日  
2022年11月1日～調査中

- 事業者 国土交通省関東地方整備局

- 調査原因 一般国道246号線（厚木秦野道路）建設事業に伴う埋蔵文化財発掘調査

- 時代 近世、中世、奈良・平安、古墳、縄文

- 所在地 伊勢原市上粕屋

- 遺跡位置 小田急小田原線伊勢原駅の北西約3kmの小谷戸崖裾

